

## 「緊急地震速報」を受けた時の対応

### 家庭では

- ◆ 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
- ◆ 慌てて外へ飛び出ない。 ◆ 無理に火を消そうとしない。

### 自動車運転中は

- ◆ 慌ててスピードを落とさない。
- ◆ ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促す。

### 屋外では

- ◆ ブロック塀や石灯籠など危険物の倒壊に注意
- ◆ 看板や割れたガラスなど落下物に注意

### 人の多い場所では

- ◆ 係員の指示に従う
- ◆ 慌てて出口に走り出ない



### 鉄道・バスでは

- ◆ つり革、手すりにしっかりつかまる

### エレベーターでは

- ◆ 最寄りの階に停止させすぐに降りる

## ○ 防災情報の受信設定、登録について

気象・地震・津波情報、災害時の避難勧告・指示など  
防災情報についてメール配信

- ◆ 通信キャリア各社(NTTドコモ、au、ソフトバンク他)による「緊急地震速報」機能の利用、設定など

- ◆ おおさか防災ネット 防災情報メール

<http://www-cds.osaka-bousai.net/pref/PreventInfoMail.html>

## 救助・消火の実施方法

### ■ 救助活動の実施方法

- 近隣住民と町会の「自主防災組織」が協力し救助活動を行いましょう。
- 救助に資器材が必要な場合は、近隣住民へ提供を呼びかけるか、地域保管資器材を活用しましょう。
- 救助要員や資器材の不足が判明したら、町会本部を通じ地域本部に対し救援要請をしましょう。
- 救助後は安全な場所に移動、負傷の程度を確認し速やかに地域本部へ連絡、病院等への搬送や収容避難所受入れの要請を行いましょう。(負傷状況のメモなどを付ける)



### ■ 地域消火活動の実施方法

- 火災が発生した場合、大声で周辺住民に知らせ、初期消火の協力を呼びかけましょう。
- 協力して消火活動を実施するとともに町会本部に通報しましょう。
- 町会の初期消火担当員は、現場に急行するとともに、地域本部へ通報し、消火が困難な場合は消火班の応援(可搬式ポンプ)や消防署への通報を要請しましょう。
- 火災現場内に住民が取り残されていないか確認しましょう。
- 初期消火資器材(消火器、防火用水・バケツ等)を活用しましょう。事前に保管・設置場所を確認しておきましょう。

